

# 2018年7月の活動報告

イニエスタ  
絶賛活躍中！



ヴィッセル神戸の本拠地に行ってきました。  
ノエビアスタジアムのエコ活動を紹介します



## サポーターズシートに床発電システムの導入

スポーツ界では世界初の取り組みとして、ゴール裏にあるサポーターズシートの一部の床に「床発電システム」が導入されています。これはゴール裏で飛び跳ねて応援する熱狂的なサポーターの振動が発電に繋がっています。応援中にサポーターズシートで発電した電気は、試合終了後に場外で誘導灯として活用されています。



「床発電システム」が導入されているサポーターズシート



サポーターズシートで熱い応援をしている神戸のサポーター

## ゴミ分別・ペットボトルキャップ回収



スタジアム内に設置されているゴミ箱

スタジアム内のゴミは、燃えるゴミ・ペットボトル・飲み残しの分別を行っています。ペットボトルは回収後、キャップとラベルを外します。回収されたキャップは固形燃料に変換し、製紙会社やその他の施設でボイラー燃料として活用されます。固形燃料は化石燃料と比べ、CO2排出量の削減に貢献することができます。



試合前半まで降っていた雨が止み、後半から屋根が開きました。外の涼しい風が入り、自然冷房でエコ！

## 7月エコアクション活動実績

	内容	目標	7月実績	達成度合	判定
節水大臣	使用量前年比1%削減	8,223 m <sup>3</sup> /月	8,056 m <sup>3</sup>	102.1%	達成
節電大臣	使用量前年同月比1%削減	2,148 kwh/月	1,891 kwh	113.6%	達成
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進50%以上	75 %/月	100.0 %	133.3%	達成
ごみ処理大臣	ゴミ総排出量削減 目標49.28 k g 以下	49.28 Kg/月	53.70 Kg	91.8%	未達成
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	10 件/月	0 件	0.0%	未達成